

令和3年度 第1学年 第4回定期テスト範囲表

令和4年 2月9・10日(水・木)実施

	範 囲	アドバイス
国 語	○「故事成語」 ○「言葉がつなぐ世界遺産」 ○「少年の日の思い出」(P246まで) ○「漢字の音と訓」 ○「単語のいろいろ」(P181上段まで) ○短作文(条件作文) ○聞き取り問題 - 漢字…漢字のワークP52～59 - 国語のワーク…P64～73, P101～111, P115～116⁴まで - P121, P125～127	・教科書、ノート、ワークをよく見直して復習しておきましょう。 ・漢字は、とめ、はねなど、丁寧に、誰が見てもわかるような字(楷書)で書くこと。正確に覚えるまで書いて練習しましょう。 ・漢字ワーク、国語ワーク共に必ず○つけ×直しをして、提出します。
数 学	○教科書 P144～P211 4章 比例と反比例 3 反比例 4 比例と反比例の利用 5章 平面図形 1 いろいろな角の作図 2 図形の移動 6章 空間図形 1 空間図形の見方 ○ワーク P74～P109	・<u>三角定規・コンパス</u>を持ってきました。 ・教科書の太字で書かれた言葉の意味を見直しておきましょう。 ・教科書やワークを繰り返し解いて、問題がスラスラとできるようにしておきましょう。 ・間違えた問題は答えを直すだけでなく、もう一度解き直しましょう。 ・ワークは丸付けをして提出しましょう。
英 語	○教科書 P. 77～P. 107 - Program7～Program9のThink2まで ※Program9のScenes3は出題しません。 ○There～の文、WhatやHowなどを用いた疑問文、ingを用いた文、動詞の過去形など。 ○リスニング ○英作文 ○ワーク P. 62～P. 93(提出あり) ○並べかえドリル P. 10～P. 12(提出なし)	・単語や重要表現は意味を理解し、正しく書けるようになるまで、繰り返し練習しましょう。 ・教科書の太字で書かれている単語は、何度も書いて練習し、確実に覚えましょう。 ・ワークで問題形式に慣れましょう。ワークからも出題します。 ・問題演習で間違えたところは、理解するまで繰り返しやると力がつきます。 ・ワーク提出→テスト当日 ※○つけまで確実に！
理 科	○教科書 P148～216 3章 身近な物理現象 4章 大智の変化 ○よくわかる理科の学習 P60～93 ○くり返しできる学習ノート P29～50	・定規を使った正しい作図を練習する。 ・実験器具については、正しい操作の仕方を覚えましょう。 ・ワークや配布されたプリントについては、何度も解いて、力をつけましょう。 ・計算力が必要です。よく復習しましょう。 ・ワークとノートの○付け忘れがないようにしましょう。
社 会	○地理「北アメリカ州」「オセアニア州」 ・教科書 P92～105, 118～127 ・ワーク P50～55, 62～67 ・学習ノート P27～29, 33～36 ○歴史「中世の日本と世界」 ・教科書 P59～94 ・ワーク P28～49 ・学習ノート P15～25	・教科書の太字をよく確認して覚えましょう。<u>漢字で書く指定をする問題</u>も出題します。 ・解答を丸写ししても学力はつきません。一度で覚えられなければ、二度三度と問題を解きましょう。 ・地理のワークは学習ノートに問題を解き、<u>学習ノートのみを提出</u>してください。 ※歴史のノートは冬休み明けに提出したので、今回提出する必要はありません。

全教科のワークは、丸つけ・間違い直しまで終わらせて、教科員が出席番号順に集めて、2月9・10日に提出すること！